

幸町地区 社協だより

(幸町地区社会福祉協議会)

第 29 号

(令和7年3月31日)

幸町地区社会福祉協議会

責任者 飯塚 定男

印刷：第二啓生園印刷部



幸町地区社会福祉協議会 会長 飯塚 定男

令和6年度、幸町小学校区の皆様には、幸町地区社会福祉協議会の活動にご協力、ご支援を賜りまして心より厚く御礼申し上げます。

猛暑に悩まされ、コロナ感染症も落ち着きを見せひと安心も、インフルエンザの猛威、花粉症の被害等、大変な一年となりました。

幸町社協の活動は、すべての予定行事を開催することが出来ましたことは皆様方のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

17年目を迎えました、介護予防体操“ハッピークラブ”毎月2回、第1、第3木曜日13時30分より開催しておりますが、大変お元気な高齢者の方、40数名参加されており、かなりきつい体操と会話、ゲームを楽しまれ満足してお帰りになられております。令和7年度中には、50人になるのではと期待しているところであります。

地域活動も、民生委員の皆様のご協力の元、地域の巡視、小学1年生サポート、高齢者の方の見守り等、活動を重ねております。

認知症の理解を深めるための“わいわいハッピー劇団”も12年目を迎え、小学校、中学校、共に、年間授業の一環として取り入れられており、益々気を引き締めて居るところであります。

地域公演では、宮城野区民生委員児童委員研修会に参加し、300人弱の民生委員に演劇を披露！大変なご好評をいただきました。

これからも、皆様方に頼りにされる幸町社協として活動を続けてまいります。



宮城野区文化センター パトナホール
宮城野区民生委員児童委員研修会で“わいわい
ハッピー劇団”熱演



飯塚団長の挨拶



地域の中で育まれる しあわせいっぱい 笑顔いっぱいな子供たち

仙台市立幸町小学校 校長 太宰 明

桜色の校舎の幸町小学校に赴任して、まもなく1年が過ぎようとしています。

4月から私が校長として強く感じてきたことは、「子供たちが、地域の中で温かく見守られながら育まれている」ということです。

「地域の宝である子供たちのために」という熱い思いのもと、本校では平成26年度に「幸町小学校学校支援地域本部（わいわいさいわい）」を立ち上げ、学校・地域・家庭が連携した活動がスタートしました。子供たちの豊かな学びと安全な生活をサポートすることを目的とし、ミシン・サツマイモ掘り・しめ縄作り・調理実習・昔遊び・防犯ボランティア巡視員など多岐にわたる内容で、非常に多くの方々にご尽力いただいています。

令和6年7月には、「コミュニティ・スクール（学校運営協議会）」で委員の方々と5年生児童が円座となり、「学校大好きといえる学校とは」というテーマで大人も子供も一緒に意見を交わしました。

夏恒例のイベントとなっている「納涼祭」には、心待ちにしていたたくさんの児童が押し寄せ、楽しそうにお店をまわっていました。ステージ発表を終えた子供たちの顔には、ほっと安堵した表情のあと充実感にあふれた笑みが輝いていました。

また9月には、おやじの会と6年生児童のコラボ企画「学校かくれんぼ&泊まろう!2024」を計画し、たくさんの保護者・地域の方々の協力を得ながら無事に行うことができました。子供たちから発信されたこの企画も、おやじの会をはじめとする地域・保護者の皆様の強力なバックアップなしでは実現できませんでした。

さらに社会福祉協議会の皆様には、10月に認知症講座を開いていただきました。「幸町わいわいハッピー劇団」のみなさんのコミカルな演技で、「認知症」の方の実情を分かりやすく伝えていただきました。子供たちにとって、認知症の方との関わり方を身近な問題として捉え、考える大切な機会となりました。

幸町に住むたくさんの方々に、たくさんの場面で、たくさんの愛情を注いで育まれ、笑顔いっぱいで過ごすことができている子供たちは、本当に幸せだと思います。

私共も、地域と共に歩む学校として、子供たちの笑顔と健やかな成長のために努めてまいります。これからも地域の皆様のご支援とご協力を、どうぞお願いいたします。



コミュニティ・スクールでの熟議

特 別 賛 助 会 費

(一口千円) につきましては、昨年10月にお願いいたしましたところ、118名の方々にご賛同を賜りまして総額193,000円の多きに達しました。

ご賛同賜りました方々の御芳名は次の通りです。(順不同、敬称略)

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
遠 藤 久 司	幸町第一	今 野 義 夫	二の森西	高 橋 幸 枝	幸 町 西	石 川 貞 子	千 刈 田
遠 藤 美 子	〃	高 橋 時 勝	〃	小笠原 幸 子	〃	山 田 功 市	〃
飯 塚 定 男	〃	鈴 木 誠	〃	郡 山 影 三	〃	白 簾 万 利	〃
飯 塚 節 子	〃	今 野 慎 一	〃	郡 山 とみ子	〃	三 浦 正 幸	〃
阿 部 裕 子	〃	今 野 明 美	〃	阿 部 次 郎	〃	井 上 みよ子	〃
加 藤 幸 雄	〃	星内科小児科医院	〃	阿 部 正 子	〃	細 目 ナ ミ	幸町公団
新 野 早 苗	〃	佐 藤 文 子	〃	大 瀧 紀 彦	〃	石 川 ケ イ	〃
吉 田 和 子	〃	木 皿 静 夫	〃	大 瀧 ツネヨ	〃	稲 田 富美男	〃
青 山 佳 夫	〃	馬 宮 守	〃	雨 宮 任	千 刈 田	稲 田 祐 子	〃
櫻 井 栄	〃	庄 司 とき子	幸	菅 野 かつ枝	〃	熊 谷 り の	〃
庄 子 長 保	〃	吉 田 昭 雄	〃	大久保 次 郎	〃	菊 田 美奈子	〃
池 田 久 恵	二の森西	吉 田 京 子	〃	柿 崎 チズエ	〃	川 原 仁 子	〃
伊 藤 里 美	〃	菅 野 たい子	〃	中 野 亨	〃	増 子 徳 子	〃
専 田 迪 子	〃	赤 崎 全 慶	〃	中 野 弘 美	〃	森 田 耕 二	〃
大 山 孝	〃	菅 野 嘉 友	〃	渡 邊 ト ワ	〃	中 根 定 幸	〃
畑 中 實	〃	鈴 木 恵 子	〃	千 葉 謙 吉	〃	中 根 洋 子	〃
木 村 敬 二	〃	早 坂 陽 子	〃	村 上 哲 也	〃	菅 原 貴美枝	〃
奥 山 高 司	〃	牧 野 民 治	幸 町 西	櫻 井 秀 美	〃	横須賀 由美子	幸町三丁目
東海林 一	〃	小野田 二三男	〃	齋 藤 佳 子	〃	山 本 武 男	〃
木 村 芳 博	〃	小野田 敏 江	〃	倉 橋 辰 也	〃	百 々 むつ子	〃

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
佐々木 美 智	幸町三丁目	佐 藤 宏 行	朝日プラザ	黒 川 あや子	朝日プラザ	庄 司 久 子	朝日プラザ
櫻 井 富 男	〃	武 田 たね子	〃	山 科 沙 織	〃	藤 井 克 郎	〃
櫻 井 美枝子	〃	高 嶋 総太郎	〃	高 橋 昭 子	〃	大 竹 裕 二	〃
前 田 多栄子	〃	秋 田 泰 己	〃	佐々木 勇 三	〃	大 橋 健	〃
佐々木 侑 子	〃	氏 家 優	〃	水 島 富士夫	〃	相 馬 佼	〃
根 本 幸 子	〃	氏 家 千賀子	〃	水 島 京 子	〃	相 馬 悦 子	〃
板 垣 智賀子	〃	秋 月 倫 子	〃	船 山 陸 郎	〃	畠 山 孝 幸	〃
澤 口 哲 夫	幸町中央	小笠原 博	〃	大久保 ひろ子	〃	藤 島 久 恵	〃
澤 口 松 江	〃	萩 澤 里 子	〃	菊 地 幸 成	〃		
小 松 正 美	〃	遠 藤 禮 子	〃	神 倉 眞智子	〃		

令和 6 年度

幸町地区社会福祉協議会会費

幸町地区社会福祉協議会会費 542,900 円
 特別賛助会費 193,000 円
 幸町地区共同募金 365,690 円

皆様方のご協力
 ありがとうございました。



幸町学区民体育振興会のご案内



宮城野区体育振興会会長
幸町学区民体育振興会会長 澤口 哲夫

幸町地区に、学区内の健康増進のため、当時は12町内会で、昭和49年4月1日に幸町学区民体育協会として誕生し、その後、昭和63年に幸町学区民体育振興会として組織名称変更になってから38年が経過し、現在に至っております。

当時は若者が多数参加し、各種競技大会、幸町小学校との学区民運動会等、永年継続しました、幸町サマーフェスティバルは体育振興会が中心となり、大いににぎわいました。年々参加する町内会からの若い方の減少が続き、各種競技大会も縮小せざるを得なくなり、コロナ感染症後は、学区民運動会もなくなり、衰退の一途をたどっております。また同じように体育振興会の役員も高齢化が進み大会の運営が困難になってきております。仙台で実施される各種マラソン大会では、10名程の参加を要請され、都度応援の人選に苦慮しております。

それでも体育振興会では地域の若い方から高齢者まで、誰でも参加出来るよう、ペタンク大会や、脳の活性化に良いとされる健康麻雀大会等を企画して実施している状況です。これからも地域の方々が誰でもできるニュースポーツ等を企画開催し、地域が一体となった幸町地区となるよう団体と協力し、幸町地区の健康増進を図ってまいりたいと思いますので、地域の皆様にもぜひ各大会に参加して盛り上げていただきたいと思います。



令和6年度体育振興会役員会



卓球、スリッパ大会 参加者の皆さん！



岩切社会福祉協議会
地域ふれあい福祉懇談会
認知症劇の公演

川前小学校、大槻校長(以前幸町小学校教頭) 要請有
認知症勉強会
を行って参りました



幸町児童館
“年をとってどんなこと”
勉強会参加



高齢者向けお食事会
多数参加されました



介護予防体操
“ハッピークラブ”
元気な高齢者の方々



幸町中学校での
認知症勉強会



幸町小学校での
認知症勉強会



夏祭り“納涼祭”参加
もつ煮提供、大変好評でした



お食事会



編集 後記

暑かったり、寒かったり、コロナ
の次はインフルエンザ。花粉症に
黄砂大変な1年でした、新年度
は楽しくありたいですね!